講座 №１６１５３

）

こころの臨床・夜間講座３

風景構成法入門

◆本講座は臨床心理士資格更新のための研修ワークショップとして要件が満たされた場合、日本臨床心理士資格認定協会へ申請予定です。　承認された場合はホームページに掲載いたします。

**主　　催**：公益財団法人　明治安田こころの健康財団

**企画講師**：川嵜　克哲 先生（学習院大学文学部　教授）

**講座日程**：全5回

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 開 催 日 | 講 義 内 容（予定） | 講師（敬称略） |
| １ | 　9/29(木) | 風景構成法の実習：実際に風景構成法を描く実習を通して体験的に技法を理解する | 学習院大学教授 川嵜 克哲　　 |
| ２ | 10/ 6(木) | 風景構成法の基礎的理論：箱庭療法や夢と比較しながら、風景構成法の特徴を検討し、基礎的な理論、描画の読み方を解説する |
| ３ | 10/13(木) | 神経症圏の風景構成法：主に神経症圏(不登校やチックなど)の風景構成法を取り上げ、各項目の象徴的な意味やその配置のされ方に注目して、その意味、読みを検討する |
| ４ | 10/20(木) | 非神経症圏の風景構成法：主に非神経症圏(精神病圏や発達障害など)の風景構成法を取り上げ、そこから読み取れる特徴、その治療可能性をどこに読んでいくかなどを検討する |
| ５ | 10/27(木) | 事例検討：風景構成法の事例を参加者から募集して発表していただき、検討していきます |

**講義時間**：木曜日、午後６時３０分～８時（90分）

**受 講 料**：１０,０００円（税込み）

**定 員**：４5名（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受講対象**：心理・福祉・教育の現場に携わっている方、心理・福祉・教育専攻の大学院生、および

ご興味のある方

**受講条件**：担当講師に氏名・職種などの情報を開示すること

**会　 場**：明治安田こころの健康財団　講義室

　　　　　　東京都豊島区高田3-19-10　　　ＴＥＬ 03-3986-7021

　　　　　　　　（ＪＲ山手線、西武新宿線、東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分）

風景構成法は発案者の中井久夫先生が統合失調症（当時の分裂病）患者の治療に邁進していたころ、
河合隼雄先生が導入された箱庭療法に関心をもたれ、統合失調症患者に対してどのように箱庭をしてもらうことが治療的になるのかを模索されてきた中から創り出された技法です。つまり、風景構成法とは、中井先生と河合先生という希有な出会いから生まれたとも言うことができるもので、実際、非常にすぐれた心理アセスメント及び心理療法の技法です。

風景構成法は最初期における「分裂病者に箱庭療法を実施するかどうかの適否」を診るテストという枠組みをすでにはるかに越えて、現在ではクリニックや教育相談所、児童相談所、学校現場などで広く実施されています。そのひとつの要因は、施行法がとてもシンプルであることです。画用紙にひとつひとつ提示される項目に従って風景を描いていく。ただ、これだけです。しかし、この一見単純にみえる描画のプロセスの中に、描いた人をアセスメントする、ひいては治療を促す力が含まれています。本講座では、まず、受講者の方々に実際に風景構成法を描いていただくという実習から始め、描画のプロセスをどのように読んでいくか、それがどのように治療に結びついているのかを具体的な事例を踏まえて検討していきたいと思います。　　　　　　　　　　　　　　　　　（学習院大学 　川嵜　克哲）